本とのであいのおてつだい MEDISITE
株式会社 三洋堂書店

平成２４年２月９日

各　位

会社名　株式会社三洋堂書店
代表者名　代表取締役最高経営責任者兼最高執行役員　加藤　和裕
（ＪＡＳＤＡＱ　コード番号：３０５８）
問合せ先　取締役副社長上席執行役員社長室長　竹林　由夫
（ＴＥＬ：　０５２－８７１－３４３４）

繰延税金資産、及び繰延税金負債の取崩しに関するお知らせ

当社は、平成 24 年 3 月期第 3 四半期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）において、繰延税金資産、及び繰延税金負債の取崩しを行うことになりましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

１．繰延税金資産、及び繰延税金負債の取崩し

平成 23 年 12 月２日に「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成 23 年法律第 114 号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成 23 年法律第 117 号）が公布され、平成 24 年４月１日以降開始する連結会計年度より法人税率が変更されることとなりました。

これに伴い、繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）を、平成 24 年３月期第３四半期の連結財務諸表において 82 百万円取崩し、法人税等調整額（税金費用）を 85 百万円計上いたしました。

２．今後の見通し

連結業績予想について、主力部門である書店部門の売上は下半期から当初の予想を下回って一段と厳しくなる見通しですが、セルＡＶ部門の売上は当初の予想を上回る見込で、文具部門、古本部門も同様に好調に推移しております。販売費及び一般管理費については、照明設備など店舗設備の修繕費用は大幅な増加を見込むものの、各種の節電努力による水道光熱費の減少や、上半期から継続する改装業務の内製化による改装費用の減少などの経費削減効果により、減少する見通しです。

以上によって、通期での売上高、営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、繰延税金資産の取崩しに伴い法人税等調整額が増加するものの、平成 23 年５月 13 日に発表いたしました予想から修正を行っておりません。なお、業績予想について修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上